220325_標準的なフェリー・旅客船航路情報 フォーマット簡易作成ツール_Ver.4 20220324

使い方マニュアル簡易版

2022年3月25日

1.はじめに

『標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット簡易作成ツール』のフォルダー 開くと・・・ 主に使うのはこのExcel ファイルです 航路データフォルダ内のtemlateフォルダ があり、そこにオリジナルが保存されてい all a la contraction de la con ます。オリジナルをコピーして使用します 航路データ template 💵 基本航路データ.xls このExcelファイル syukujitsu.csv Excelファイルに入力し も使いますが、頻度 💴 事業者情報.xlsx たら、この実行ファイル は少ないです。 を押すだけで、 実行.bat 「標準フォーマット」の 🛺 標準フォーマット.exe 完成です 標準フォーマットコンバータ設定ファ 外部設定ファイル shapes A港→B港.geojson B港→A港.geojson

2. 事業者様の基本情報の入力

※これはおそらく最初だけ



3. 航路情報の入力

①航路

②のりば

③船の紹介

④運航日

基本航路データ.xlsx

開くと・・・



⑥旅客運賃

⑨運航日_特定日

⑧アラート

3.航路情報の入力 3-1.「①航路」

うダイヤ ①航路 ②のりば ⑥旅客運賃 ⑦車両·特殊手荷物 ⑧アラート ⑨運航日_特定日 ③船の紹介 ④運航日 この1ページに、複数の航路情報を入れます。 必須 自動保存 ● オフ 📙 ρ 検索 (Alt+Q) 基本航路データ_v3_1 • データ ヘルプ ファイル ホーム 挿入 ページ レイアウト 数式 校問 表示 この航路に関す - : $\times \sqrt{f_x}$ 距離 る情報が掲載さ B26 В С れたホームページ A 航路01 1 のURLを入力し 航路UR 種別 2 距離 2 ます 航路名 所要時間 4 机路色 航路02 航路IRI 8 利用 距離 航路色はプルダウンで選べます(任意) 必須 航路色 種別はプルダウンで選べます(任意) 青 分かりやすい 種別 青 航路名を入れ フェリー 黄 フェリー ます 緑 旅客船 灰 黒 高速船 橙 游覧船 貨物船

基本航路データ.xlsx

距離は35.8km等小数点1桁、所要時間は分単位または時間-分単位 ですが、必ずしも入力が必要なわけではありません。

3.航路情報の入力 3-2.「②のりば」

基本航路データ.xlsx



基本航路データ.xlsx

3-3.「③船の紹介」

		1			1		I I			
	①航路	②のりば	③船の紹介	④運航日	⑤ダイヤ	⑥旅客運貨	②車両·特殊	手荷物 ⑧アラー	<mark>ト</mark> ⑨運航E	1_特定日
/							の1ページ	に、船舶の)情報を	入れます。
	А	В	С	D	E	F	G	Н	Ι	J
1					彤	的紹介				
2	船体名	総トン数	主機関馬力	機関数	航海速力	旅客定員	トラック搭載可能 車両数	乗用車搭載可能 車両数	就航年月	設備
3	かいじ									
4	やまと									
	Ν									



(任意)

総トン数 : 船舶の重量をトン単位で入力します。

主機関馬力:馬力を入力します。

機関数 : 主機関の数を入力します。

航海速力 : 航海速力の平均値をノット単位で入力します。

旅客定員数:最大旅客定員数を入力します。

トラック搭載可能車両数

: トラックの最大積載可能数を入力します。

乗用車搭載可能車両数

: 普通乗用車の最大積載可能数を入力します。

就航年月日船舶の就航

: 船舶の就航年月日を「年号のローマ字」+「元号年(2桁)」、「月

- (2桁)」で入力します。 例)R0106 ※令和元年6月
- 設備 : 船舶の設備を入力します。 例)バリアフリー、Wifi

3.航路情報の入力 3-4.「④運航日」

基本航路データ.xlsx



※この例では

「全日」パターンは、4月1日~7月31日まで、全曜日運行。ただし、4月5日、5月6日は運休。 「平日」パターンは、4月1日~7月31日まで、平日運行。 「休日」パターンは、4月1日~7月31日まで、土日祝運行。 この他にも、例えば「月水金」パターン、「火木土」パターン、「月のみ」パターン等、 色々登録できます。

また、一定のパターンではなく、個別特定の日だけの運行日を登録したい場合には、このシート で「パターン名(定義)」だけ入力し、他は「空欄」のまま、別のシートで個別特定の日を指定します。 ※詳細は、別シートで説明します。

	A	в	С	D	E	F	G	Н	Ι	J	к	L	М	N	0	Р
1		運航日														
2					曜	Β				期	間					
3	た我	月	火	水	木	金	土	B	祝	開始	終了			ノ里ノトロ		
	1月6日~1月29日運航															
4	(水曜日定期定休)															
5	平日運航									った	<u>ب</u>					
6	土曜・日曜運航									<u>ت</u>						
7	2月~3月標準ダイヤ															
8	4月ドッグダイヤ															

8

3. 航路情報の入力

基本航路データ.xlsx

3-5.「⑨運航日_特定日」

ரை	路 ②のりげ	③船の紹介	◎運航日	3417	高旅客運賃	の車両・特	碑手荷	物 <u> </u>	の運航日	特定日
	(2000)16	C SALOWER /			OWNER HER				CAENCH_	
					~					
A	BCI	DEFGH	I J	K	LM	N				
1			運航日							-
<u>2</u> 定義					_	運休日		A (軍約		В
4 第2第4土日運行			20220401	20220630			0			, 口付
5 %。调日曜日運行			20220401	20220630			2	第2第4十日運	1 	20220402
0 基本工日祝+5/2,	5/01里1丁		0 20220401	20230331			4	<u> 第2第51日</u> 運 第2第51日運	行	20220402
			1 1	-	-=		5	<u>第2第01日連</u> 第2第6十日運	行	20220406
							6	<u>第2第7十日運</u> 第2第7十日運	行	20220417
	※二の例でに	+				\sim	7	第2第8土日運	行	20220430
		* □ ^ ^ □ + -	「「「」」「「」」			→ ~ +	8	第2第9土日運	行	20220501
4	4月1日~6月	月30日まで	"隋週で工	コ建行と	987-	ス ぐ 9。 (9	第2第10土日道	軍行	20220514
	この場合、10	①運航日」シ	ートでは運	行曜日	を空欄にし	って、	10	<u>第2第11土日道</u>	軍行	20220515
	「⑨運航日 砦	宇日 シー	トで隔调の	十日を	入れます。		11	<u>第2第12土日道</u>	重行	20220528
							12	<u>第2第13土日道</u>	重行	20220529
							13	<u>第2第14土日道</u>	重行	20220611
							14	<u>第2第15土日道</u>	重行	20220612
							15	<u>第2第16土日</u> 1	重行	20220625
							16	第2第17土日1	里门	20220626
							17	<u> ଜ儿唯日連(</u>		20220403
							18	<u>- 隋週日唯日理(</u> 原:周日明日:第4	<u>T</u> 	20220417
※二の例	では						19	<u>19月2回日曜日2里1</u> 7月2日日曜日2年3	<u>T</u> =	20220501
			$1 > 1 \Box + -$		アクティー	,n	20	<u>11周辺日唯日理1</u> 11回1日12日13月2	<u> </u>	20220515
2022年	-4月1日~2		121020		里1丁で9ル		22	<u>P時週日唯日理1</u> R高调日曜日第2	- -	20220529
GWの連	休に挟まれた	を5月2日、	5月6日も	連行する	らケースで	す。	22	<u>昭通日曜日運1</u> 福调日曜日運1	- -	20220012
この場合	「④運航日」	シートで土E	日祝に「〇」	を入れ、	「 ⑨ 運 航 E	Ξ	20	其本十日祝+5	/25/6運	20220502
ちょうの日		28 586	ロを入わま	, 、, , = त		·-	25	<u> </u>	/25/6運	20220502
		сп, рдо		、			26			20220000

3.航路情報の入力 3-6.「⑤ダイヤ」

基本航路データ.xlsx

うタイヤ ②のりば ⑥旅客運賃 ⑦車両·特殊手荷物 ⑧アラート ①航路 ③船の紹介 ④運航日 ⑨運航日_特定日 この1ページに、複数の航路のダイヤを入れます。 Х Y В C. v w Α. D Ε G н 航路01のダイヤ B港 C港 A港 A港 便名 使用船体 航海ルート 注記 運航日 妥 発 着 発 「 蔳 雞 13:30 1 10 かいじ 全日 A港→B・C港→A港 4 1便 9:00 11:00 11:30 13:00 5 2便 15:00 16:30 17:00 20. やまと 土休 A港→B・C港→A港 18:30 19:00 全日 A港→C港→A港 3便 15:30 かいじ 6 19:00 17:00 17:30 4便 24:30 やまと 十休 A港→C港→A港 7 22:30 23:00 1:00 (仟意) 航路毎に、早い時 必須 管理をわかりやすくするために、 港名は、プルダウン 間の便から順に、 航路のルートを分かりやすく入れ で選べます。 経由港の発着時刻 ておきます。 なお、ここに記載した名称を航路 を入れます。 の軌跡データ(別途作成)のファイ ル名にしておくと、より管理がわか

航路が複数ある場合には、同じシート内に、上記と同様に追加します。

[航	路0	3の	ダイ	ヤ								
[ł	抗路	i02	のら	バイヤ	7									ŀ
価々																					庙田蚣休	调航口	航海山一下	注記	
使有	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	使用加冲	建加口		がた	
																					やまと	平日	ルート3	注記3	
																					かいじ	休日	ルート4	注記4	
																					やまと	平日	ルート5		
																					かいじ	休日	ルート6		

10

りやすくなります。

3.航路情報の入力 3-7.「⑥旅客運賃」

②のりば

③船の紹介

①航路

基本航路データ.xlsx

⑥旅客運賃

うダイヤ

④運航日

この1ページに、複数の航路の運賃を入れます。

⑧アラート

⑨運航日_特定日

⑦車両·特殊手荷物



3. 航路情報の入力

基本航路データ.xlsx

3-8.「⑦車両·特殊手荷物」

	 ①航路 ②のりば 	③船の紹介	④運航日 ⑤ダ	イヤ ⑥旅客運賃	⑦車両·	特殊手荷物	®アラート	⑨運航日_特定日	L
				この1ペ-	ージに	、複数の	航路の	情報を入れ	ます。
4	f意 A	В		С		D			
1		航路C)1の車両・特	殊手荷物					
2	区分	片道運賃		注記		ドライバー船	賃		
3	~3m未満	13340				含まない			
4	3m~4m未満	16700				含む			
5	4m~5m未満	20060				含む		1	
6	5m~6m未満	27470				含む		山、お居住に	
7	6m~7m未満	30240				含む		「担理貝に」	
8	7m~8m未満	不可						ライバ―渾信	
9	8m~9m未満	不可、							د ا
10	<u>9m~10m未満</u>	不可	運賃は、	最も高い港				か含まれる7	יע ו
11	<u>10m~11m未満</u>	不可		ᅜᆇᄀᄵᆂᆋ				今キわたいか	ה' ול
12	<u>11m~12m未満</u>	不可	間の金額	貝を人れより	0			$\Box \Delta 1 \nu \Delta \nu \eta$	
13	<u>12m~13m未満</u>	不可	▲八本口1 = 手	きまたちさい				選択します。	1
14	<u>1mごと割増し</u>	不可	川口川口に「牛	以ビ ワイレムレ					1
15	自転車	500	ものは「	不可」と記載		含まない			
16	原動機付自転車	500				含まない			
17	自動二輪車	1000	しより。			含まない			
18	大型自動二輪車	2000				含まない			

航路が複数ある場合には、同じ シート内に、上記と同様に追加し ます。

			航路	03の車両・特殊手荷物	
		反公	上 法 定 佳	注記	ドライバー創賃
	航路()2の車両・特殊手荷物		/100	
区分	片道運賃	注記	ドライバー船賃		
~3m未満					
3m~4m未満					
4m~5m未満					
5m~6m未満				-	
6m~7m未満					
7m~8m未満					
8m~9m未満					
9m~10m未満			-		
10m~11m未満					
11m~12m未満				-	
12m~13m未満					
1mごと割増し				-	L
自転車			-		L
原動機付自転車					
自動二輪車					
大刑白動二輪車					

3. 航路情報の入力 基本航路データ.xlsx 3-9.「⑧アラート」

 ①航路
 ②のりば
 ③船の紹介
 ④運航日
 ⑤ダイヤ
 ⑥旅客運賃
 ⑦車両・特殊手荷物
 ⑧アラート
 ⑨運航日_特定日

当該航路で発生している運休情報等の現在の運航に関する事象について入力します。 該当する情報がない場合は、記入する必要はありません。



ご注意

*アラートデータは航路毎に入れます。

*複数航路に同じアラートがある場合も全航路について入力が必要です。

*上の例は、直近の時限的な内容でありますが、GTFSデータを活用する事業者等は(直接的契約が無い場 合は)日々のデータを入手しての情報展開まではしていないのが現状です。

実務的には中長期的な情報掲載が適切であります

4. 『実行.bat』 クリックでプログラム実行

前ページまでの入力が終わりましたら、『事業者情報.xlsx』と、『基本航路データ.xlsx』を上書き保存して完了です。



もう一歩進んだ『軌跡ファイル』も含む標準フォーマット作成もお奨めします。 その場合、上記段階では未だ『実行.bat』クリックしません。 次ページから説明する軌跡ファイル作成と基本航路データ.xlsxに追加入力、 そして『実行.bat』クリックにより、一歩進んだ標準フォーマット完成です。

5. 軌跡ファイルの作成 … GTFSに航路軌跡を提供できます

- シート「⑤ダイヤ」の「航海ルート」に定義する軌跡のファイルは国土地理院の地図サイトで作成します
- 1.国土地理院の地図サイトを開きます。(<u>https://maps.gsi.go.jp</u>)
- 2.左図【赤枠①】の「機能」をクリックすると設定などの選択が展開されます。
- 3.左図【赤枠②】「ツール」>左図【赤枠③】「作図・ファイル」を選択すると【赤枠④メニュー】 が表示されます



作図・フ:	アイル		u bis	- >
🛏 H	• 0 /	• • TEX	T Ø	
✓ 新規	乍图情報		0 88	MA



4. 軌跡を取りたい場所周辺に移動します。
 a. 【赤枠①】に住所入力、又は地図上で
 目的の場所にドラッグで移動、地図
 左下の+-で拡大縮小してのりば
 位置を設定します。

5.左図【赤枠②】の「/」マークを選択します。

- a. 左図【赤枠③】のメニューが展開され ます。
- b. 左図【赤枠④】が地図上に表示されま す。
- c. この状態で軌跡データを作る準備が 整います。



6.地上に線を引いていきます。

- a. 地図上で最初の港の位置を左クリックし、目的の港までのルートを一筆書きで描いていきます。
- b. 左クリックを再度押すと線の節目を作ることができ、直線を折り曲げることができます。
- c. 曲線を描きたい場合は細かく左クリックを押して節目を作り区切ってください。
- d. 誤って節目を作ってしまった場合は、右クリックを押すことで節目を一つずつ削除することができます。
- e. ダブルクリックで線を確定させます。

	作図・ファイル	- ×
HA ARW	線幅: 3px 🖌 線色: 🚺	線種: 実線 ~
1221	線の透過率:50%	B Z
1 Fx 4	名称: (例:A回書館)	101
any the a mass	自由文入力に切替 項目名 値	7 . C
A P Par	(例:営業時間) (例:10時~1	8時) 👔 🕯 🕶
T.R. B.	2 確定 🚺	H 7
ila s a "		Cast Stor Bank H
1	2	- x
		• TEXT @
ARA	✓ 新規作図情報	1 編集 削除
1 2 50		アイコンのラベルを表示
	作園・ファイル	- ×
	⑦ ファイル形式を選択して下	さい
	「TEXT」あるマーカー(円)」で	作的した内容はGeoJSON形式
	KMLIER GeoJSON	N形式
	GeoJSON	WER

- 7. 航海ルート情報の保存
 - a. ルートの描画か完了したら「作図・ファイル」 メニューの確定(左図【赤枠①】)をクリックし ます。
 - b. 名称や線の色といった他の情報の指定は不 要です。
 - c. 左図【赤枠②】の保存ボタンをクリックします。
 - d. 保存する形式は「GeoJSON形式」を選択し てください。
 - e.「上記の情報を保存」ボタンを押し、ファイルの保存を行います。
 - f. 作成されたファイル名称は「gis+"現在時 刻" + .geojson」となっていますので、描 画した航海ルート名に変更します。

(例)「港A→港C」など

g. データは「外部設定ファイル」フォルダの 「shapes」フォルダに移動させてください。

V	ΨΨ	
使用船体	運航日	航海ルート
	全日	鹿児島→種子島
	平日	鹿児島→裡ナ島



8. シート「⑤ダイヤ」での設定

- a. 標準フォーマットのシート「⑤ダイヤ」の各 便の「航海ルート」に作成したgeojson ファイルを割り当てます。
- b. ファイル名のみで拡張子(.geojson)は 不要です。
- c. 標準フォーマットコンバータはこのファイ ル名を参照して標準データでの軌跡デー タ「shapes.txt」を生成します。
- 9. 軌跡データの座標について
 - a. 軌跡データないの緯度経度は地図上に航 海ルートを描画するために用いられます。
 - b. 港の座標については「②のりば」で定義したものが案内されます。「②のりば」で定義した座標が軌跡上に含まれている必要はありませんが、あまりに離れている場合は警告となります。

そして『実行.bat』クリックにより、一歩進んだ(航路軌跡を取り込んだ) 標準フォーマット完成です。

【参考】 緯度経度取得方法 …のりば(港)座標の取得方法

港や旅客ターミナルの座標情報(緯度・経度)は、国土地理院の電子国土webで確認することができます。

① 国土地理院の電子国土webを開きます。【 https://maps.gsi.go.jp 】



② 地図を拡大して、目的の場所へ移動、赤丸内の「+」「-」で拡大縮小、ドラッグで移動できます。

又は、地図上の赤囲み欄に住所入力してEnter押下、すぐ下に表示される検索結果の住所に カーソルを合わせてクリックします。

【参考】緯度経度取得方法 …のりば(港)座標の取得方法



- ③ 座標を取りたい場所(港や乗り場)に画面中 央の【+マーク】を合わせます。 そして、左図【赤枠①】の位置にある矢印に カーソルを合わせてクリックします。
- ④「+マーク」の住所や座標などの情報が記載 されたものが表示されます。
- ⑤ 左図【赤枠②】の数値が「緯度 (37.929017)」、「経度(139.061819)」 となりますので、その数値をお使いください。

より詳しい内容は、別冊の以下マニュアルをご覧ください。

